

## キラキラ輝く

### 地域を目指して

上町地区の子ども会（町東公民館・町西公民館・神領町公民館）では、地域間、世代間の交流、防犯対策を目的に隣接する3集落共同でイルミネーションの飾り付けを行いました。

公民分館や自治公民館、NPOなどの様々な団体が地域の課題解決を図るための事業に対して町が助成を行う『地域づくり活動支援事業補助金』を活用したものです。

イルミネーションが設置された地域内の病院跡地で、12月23日（日）に点灯式が行われました。

代表者に話を聞くと「かつて地域には、子どもたちが楽しみながら世代間交流できる場があった。そんな場所を復活させたかった。」と話されました。

点灯式には、地域内外に住む子どもから大人まで約150人が集まりました。

カウンタダウンに合わせて一斉にイルミネーションが点灯すると、参加者から歓声が沸き上がりました。

点灯式の後は、ピアノ演奏やライブが行われ、参加者らにさつま汁などが振舞われました。

また、訪れた子どもたちを喜ばせようと町東集落の高齢者が中心となる土曜イキイキ倶楽部のみなさんがルーレットやパチンコ台などのゲームコーナーを設けて、子どもたちと交流を深めました。

この日のためにゲームなどを自作した倶楽部員の福元孝平さんは、「子どもたちが楽しんでくれてよかった。」と喜んでいました。



## 話題のイルミネーションスポット

### 西井俣集落の川崎邸



写真は、西井俣で豆腐を製造する川崎食品さん。「楽しみにしてくれる人が多くてやめれなくなりました。」と話す川崎さん。毎年、少しずつ装飾を増やし、今年で13年目を迎えたそうです。「とても癒される」と話題のスポットです。

### カブトムシのモニュメント



今では、町のシンボルとなつている道の駅にの松原内に設置されているカブトムシのモニュメントにイルミネーションが設置されました。

ブルーのライトに包まれたカブトムシは、今にも動き出しそうです。2月末まで点灯しますので、ぜひ一度ご覧ください。